



保育園でビسケットやってみた at 西平井保育園

2020. 8. 18 平井小学校 野村 徹也

ワークシヨップの流れ

- ①集合—あいさつ：3分
- ②お弁当：7分（基本的な操作の練習）
- ③赤い三角：10分（メガネの秘密）
- ④四匹のお魚：10分（意図した方向に動かす）
- ⑤おばけ：10分（動きを組み合わせる）
- ⑥ビスケットランド みんなのうみ ：20分
（自由制作、作った作品を共有する）
- ⑦まとめ：2分

準備

- ・タブレット 25 台（富士通 Arrows）
 - ・予備機（Amazon Fire 4台）
 - ・Surface 1 台（操作説明用タブレット兼サーバー、解説PDF）
 - ・Wi-Fiルーター
 - ・デジポケサーバーに同じ環境（ローカル環境がダメになった時のため）
 - ・プロジェクタ、スクリーン
 - ・HDMIケーブル、HDMI切り替え機、電源タップ等
-

ワークショップの様子



ふりかえり

- ・ 1時間の予定のところ10分間延びてしまった。しかし、子ども達の集中は途切れることなく「もっとやりたい！！」の声で終了。
- ・ 生の反応を見ることは何にも替え難い経験。
- ・ 未就学児のため、お弁当をはさむのはよかった。
※利根川さんより、「(小さな)梅干を自由に動かせるようになったらばっちり
- ・ あとから年中さんも加わる形になったため、流れはそのままでもよいが、メガネ一つでシンプルにできるよう、あえてお化けなしでじっくりすすめる流れもあり
- ・ 年中さんの子で、一旦海に入れた絵をメガネに入れたり、メガネに入っていた絵を海に入れたりしている子がいたので、右端の作品置き場から持っていくことを強調してもよいかも

Special Thanks

利根川安積さま
鈴木康晴さま



ご清聴ありがとうございました
